

令和5年度教育研究構想図

学校教育目標

一生懸命が素晴らしい

～夢と志を抱き、仲間とともに、主体的に生きる子どもの育成～

育てたい生徒像

- 夢や志を抱き、努力する生徒
- 自分自身が好きで、仲間を大切にし、人の痛みが分かる生徒
- 栗原が好きで、愛着と誇りを持てる生徒
- 自ら学び、考え、判断し、主体的に行動できる生徒

確かな学力

- ・「基礎・基本」の徹底
- ・思考力・判断力・表現力の育成
- ・主体的な学び、深い学び
- ・特別支援教育の充実

豊かな心

- ・キャリア教育の推進
- ・自己肯定感の向上
- ・自己指導力（自律）の育成

健やかな体

- ・部活動の充実
- ・体力づくりの推進
- ・食育の推進

研究主題

思考力・判断力・表現力等の育成

～「チーム栗原」で主体性と規範意識を育成する指導の工夫～

研究内容

思考力・判断力・表現力等を育成する指導方法の研究

- ①単元を通じた課題設定の研究
- ②主体的・対話的で深い学びを促す「課題発見・解決学習」の研究と実践
- ③PDCAサイクルを用いた教師の授業力の向上

主体性と規範意識を持たせる指導方法の研究

- ①生徒全員が能動的に学びに参加する授業改善
- ②自己肯定感、達成感を持てる授業改善（生徒指導の三機能を生かした授業）
- ③学習環境・学習規律の徹底（生徒指導部との連携）

「チーム栗原」を実現する授業研究の方法に係る研究

- ①校内研修の充実
- ②授業評価表を活用した授業分析
- ③一人1研究授業（学習指導案の作成と実施）
- ④個に応じた指導方法の工夫

教科

特別の教科道徳

特別活動

総合的な学習の時間

全教科等において実践的な研究に取り組み、学力向上を図る具体的な指導方法等を研究する。

言語活動の充実・読書活動の充実

【言語技術の活用】
【めあてと振り返りの充実】【朝読書】

学級集団づくり

【学びあう集団づくり】
【学習規律の徹底】

積極的生徒指導の充実

【生徒指導の三機能の活用】
（自己存在感・共感的人間関係・自己決定）

本校教育活動の基本とする取組み

家庭との連携

基本的な生活習慣の定着

- 【○朝食の習慣化 ○睡眠時間の確保 ○家庭学習の習慣化】

小学校との連携

生徒指導連携の推進

- 【○生徒指導・家庭学習統一指導項目の設定 ○授業交流 ○学習指導方法の統一】

尾道中学校教育研究会との連携

指導方法等の交流

- 【○新学習指導要領における指導と評価の交流】